

大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第8回地域生活部会議事録  
 文責：小野委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第8回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和6年5月24日（金） 10：00～12：00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	伊藤 朋春	小松代 菜央	柴田 静	小野 英次郎
	大場 貴弘	池田 栄美	小林 寿江	相澤 あゆみ
	青山 明子	平井 有希子	広瀬 健次郎	松浦 好美
	区事務局：土岐 親跡 齋藤 小西 鈴木			
(5) 内容・要旨	<p>1 議題</p> <p>(1) 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出欠確認</li> <li>・部会のスケジュールの確認</li> <li>・司会-伊藤部会長 書記-小野委員 司会は部会長が毎回行い、書記は適宜お願いしていきたい。 作業部会は自由参加だが、年に1回は参加して欲しい。</li> <li>・第8回運営会議報告 報告書参照</li> </ul> <p>(2) 委員自己紹介 令和6年度は専門部会委員3名が交代となった。</p> <p>(3) 令和5・6年度の活動について</p> <p>○今年度の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度は『福祉情報の収集方法』について、アンケートをとり、課題について検討した。令和6年度は人を介しての情報収集・働きかけについて検討していく。</li> <li>・「学校を卒業すると、情報が入りにくい」「特別支援学校と支援学級でも得られる情報に差がある」「学校からの積極的な情報発信というより、親同士の口コミによるものが大きい」「卒業後も計画相談を利用していると情報はある程度は入ってくる」等の話が挙がった。</li> <li>・情報を伝えたい（得たい）人は誰なのか、本人なのか、本人を支援する家族なのか、どこにスポットを当てるかで必要とする情報は変わってくる。</li> <li>・次回の部会では親の立場から、4名の委員に話をしてもらい、「学齢期」「学齢期以降」などライフステージごとに重要な点を確認していく。</li> </ul> <p>○今後、親の立場からだけでなく、支援側の立場・専門的な立場からも話を聞いていき『10年後も大田区に住み続けられる為に』という話につなげられるとよいのではないかと。</p> <p>→12月と1月に「まとめ」に取りかかる。 →中間報告は必要に応じて対応していく。</p> <p>次回開催日                  作業部会 6月4日（火）は中止                  専門部会 6月18日（火）</p>			